

## 2011 アートマイル 報告書

日本学校名[ 名古屋女子大学中学校 ] 担当教諭名[ サルバシオン 有紀 ] ( 2年 組14名)

交流相手国[ インドネシア ]

海外学校名[ SMP NEGERI 26 SURABAYA ] 担当教諭名[ Eko Widayani ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	英語	アートマイルプロジェクト	12

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	Our culture, our future
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	知っているようで知らない、それぞれの国の1年の移り変わりを絵で紹介した。絵の中央に川を流し、距離は離れていても同じ【水】でつながっていることをあらわした。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
英語の授業の一環として行ったため、Skypeを利用して子どもたち同士が英語でコミュニケーションをとることができ、英語でコミュニケーションをする楽しさを体感できたことが一番の成果である。	文化の違いなどが原因で、相手校とのスムーズな交流をすることができなかった。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学校内廊下に作品を掲示 学校紹介にて簡単な紹介	作品を見た生徒と実際に参加した生徒同士での交流があったようである。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10月	担当教員によるインドネシア紹介	日本との違いを強調したため、楽しみながらインドネシアについて学ぶことができた	
情報収集	10月	日本について紹介するスライドを作ろう	自分たちの住んでいる地域について見つめる機会があまりないこともあり、「日本」「名古屋」について改めて調べ、英語で表現することを楽しんでいた	
テーマ検討	11月		相手校とのコンタクトが取れたのが非常に遅かったため、じっくり検討することができなかった。エントリーシートにて互いがテーマ候補として挙げたものの中から選択して決定した。	
制作	12月	グループごとに分かれて絵を描いた	冬休みに登校し、絵の作成をすることができた	
鑑賞			まだ戻ってきていないため未実施	

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	2	5・④・3・2・1	しっかり調べ学習に取り組み、スライドを作ることができた。
異文化の理解	4	5・4・3・②・1	コンタクトが上手に取れず、相手のことを理解するための準備ができなかった。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	1	5・4・③・2・1	ビデオ会議で積極的に取り組めたため、生徒にとってよい経験になったと思われる。
情報活用能力(情報収集・発信)	3	5・④・3・2・1	調べ学習にしっかりと取り組むことができていた。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	6	5・④・3・2・1	他クラスの生徒とも交流することができていた。
協働する力(役割分担・協力)	5	5・④・3・2・1	役割分担をしっかりとっていた。
学習を追究する意欲	7	⑤・4・3・2・1	希望者の参加になっているため、もともと意欲的な生徒が参加していることもあった。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	8	5・④・3・2・1	上手に描けていた。
作品を鑑賞する力	9	5・4・3・2・1	